



令和5年 2月号

1月14日(土)15日(日)の共通テストを受験する3年生に向けて、激励会を行いました。自宅学習をしている生徒もいるため、オンライン配信しながらの会となりました。校長先生や学年主任の先生のお話の後、後輩が「朝早くから下校時刻まで一生懸命勉強している姿を見ました。そんな先輩たちはカッコいいです」と応援の言葉をくれました。代表生徒は「これまでいろいろなことを我慢してつらいと思うこともあったけど、頑張ってきました。悔いの残らない試合にします。」とあいさつをしてくれました。今までたくさん頑張ってきた自分に自信をもって2日間行ってきてください。吉城の後輩も先生もみんな応援しています。



第1回 ビジネスマナー教室
1月13日(金)



第4回 租税教室
1月19日(木)



第6回 年金セ三十一
1月24日(火)





YCK PROJECT REPORT

岐阜県立吉城高等学校 キャリア推進部
地域課題解決型キャリア教育「吉高地域キラメキプロジェクト」

第11号

11月19日

2022

発行

地域をフィールドに多様な人とのつながりが価値ある学びをつくる

学校設定科目「国際理解探究」で「第2回台湾新港文教基金会とのオンライン交流会」を実施しました！

学校設定科目「国際理解探究」では、

飛騨市古川町と「まちづくり」をテーマに20年以上にわたって交流してきた「新港文教基金会」に所属する学生ボランティアのみなさんと、お互いの国の自然・文化・歴史・魅力・課題について英語で学び合います。

「第2回台湾新港文教基金会とのオンライン交流会」

◆日時：令和4年11月19日(土) 8:30～12:00

◆場所：飛騨市役所西庁舎3階大会議室

◆参加者：台湾新港文教基金会の学生

吉城高校1年(5名)、2年(10名)



夏休みにホームステイ研修が実施できないので、昨年度から、夏と秋の年2回、オンライン形式で交流しています。今回は、4つのテーマ(「地域の観光」「郷土料理」「地域猫の保護活動」「今の時代にふさわしい校則」)について、飛騨と新港郷を比較しながら、英語を使って意見交換しました。その後、テーマと関わりのある方にインタビューして情報を集め、整理分析して、今回のオンライン交流会に向けて、成果をまとめました。

「地域の観光」班は、新港郷紹介動画を参考に、地域のカフェを紹介するショートムービーを作成しました。

「郷土料理」班は、新港郷の郷土料理を参考に、飛騨の薬草などを郷土菓子に取り入れたアレンジを考案しました。

「地域猫」班は、ネコリパブリックさんの取り組みから、人も動物も安心して暮らせる地域づくりの策を提案しました。

「校則」班は、台湾以外の地域に住む人(本校と他校のALT)にもインタビューして、自分たちの考えをまとめました。

フリートークの時間では、緊張した様子もなく、事前に送り合ったインスタントラーメンについて、盛り上がりました。そして最後は、恒例になった画面越しの集合写真撮影と、SNSの連絡先交換をして、再会を誓い合いました。



交流していただいた新港郷の皆さん、新港郷とのやり取りや日程調整などでご協力いただいた飛騨市役所の方々、本当にありがとうございました。

○オンライン交流会を終えて○ (生徒の感想を抜粋しました)

互いの母語が英語でない人と、自分の考えが伝わったり、相手の思いが分かったときは、本当にうれしかった。

新港文教基金のみなさんが作った地域紹介動画がすごかった。

台湾の友だちがたくさんできたので、台湾に行ったり、飛騨に来たりできる日が来るのが楽しみ。

交流会を通して、見えていなかった地域の魅力を知ることができた。

大変なことが多かったが、その分やりがいも大きく、自分が成長したと実感し、経験値が大幅にアップした。

最初の交流会の反省を生かして、今回は自分からコミュニケーションを取ることがたくさんできた。

交流会の楽しそうな雰囲気、自分も楽しく取り組めて、貴重な経験になった。

オンラインでも、人と人が直接やり取りすることは、インターネットの情報では知れない刺激があった。



ご意見・ご感想などは、吉城高校・キャリア推進部までお問い合わせください。

☎ 0577-73-4555